

27年7月議会

保育所民営化について

質問

最後に、保育所民営化についてでございます。

スケジュールを見直されてさらに1年、民営化をおくらせるということです。今後、保護者の意見を聞くということですが、現在までに何度説明会を開催し、保護者意見を聞くためにどのような努力をしてきたのでしょうか。その中で何が足りず、さらに必要な議論は何だとお考えですか。それがなければ単に問題の先送りだと捉えますが、お答えください。

橋本敏子こども部長

公立保育所の民営化対象園5園におきまして、市の考え方を御説明し、保護者の皆様から御意見やお考えをお伺いするために、1園目の南保育園での6回を含め、これまでに、合計15回の説明会を開催いたしました。

これまでも、保護者の皆さんに安心していただけるような説明を心がけ、説明会を開催してまいりましたが、まだ、強い不安を感じておられる方もおられますため、もう少しお時間をいただき、進めさせていただきたいと考えております。

以上でございます。

質問

1園目の南保育園については6回説明会を行われて、さらにアンケートもとられたというふうに伺っております。それでも、いわば2年間時間をかけて説明をしてきたけれども、まだ不安を解消できてないということなので。

質問はね、今までやってきた取り組みの中で何が足りなくて、そして、必要な議論は何なのかという部分なのでございます。もう一度お答えいただけますでしょうか。

橋本敏子こども部長

保育所民営化を進めるに当たって、働きながら子育てされている保護者の御負担を考慮した進め方になっていなかったと考えております。特に、1園目である南保育園の保護者にとりましては、先例がない中で市の説明を聞いていただく必要がございますため、先のほうのスケジュールもお示ししながら、十分時間的余裕を持って進めていくことが必要と考えております。

今後、移管先選定委員会を開催するまでに、移管する事業者に関する条件などについて保護者の御意見をいただくなど、より円滑に民営化が実施できるよう努めてまいります。

以上でございます。

質問

当初のスケジュールよりも既に2年おくらせているということでございます。民営化の理由として、今後膨らむ子育て支援の費用を捻出するためとあり、1園当たり8,000万円の効果があるとのことでした。2年おくらせたことによる財政的な影響についてお聞かせください。

また、1園目の南保育園は耐震化ができておりません。2年半後に民営化となると、何らかの対処が必要と考えますが、どのような対策を打たれるのでしょうか。また、それにかかる費用の試算についてもお聞かせください。

橋本敏子こども部長

御指摘のとおり、公立保育所の民営化による歳出削減や国からの歳入確保で、1園当たり年間約8,000万円の財政効果が見込まれますため、2年おくらせると、市は約8億円多く負担することになります。

今後、民営化による市の財政的負担の軽減のために、保育所民営化の実現に全力で取り組んでまいります。

また、南保育園は今年度、耐震診断を実施いたしております。その結果、耐震補強工事が必要と判断された場合、市有建築物の耐震化促進計画に基づき、平成29年度(2017年度)中に耐震補強工事を完了するよう市が工事を実施いたします。工事費用につきましては他の公立保育所での実績から2,000万円程度の費用が必要になると推定いたしております。以上でございます。

質問

今回、1年おくらせたことで4億円負担が増になってしまったと。かつ耐震化についても民間委託した後に民間事業者に国等の財源を使ってやっていただくということで、市の負担を減らすためにやっておったところも、結局は市の負担になってしまったと。

今回ね、1年先送りして不安解消のためというんですけども、具体的に何が足りないのかっていうのは、まだね、見えないんですよ。という中でさらに1年おくらせるという判断をした結果、4億円の歳出増と、本来、31年までに学童保育もね、6年生まで年限延長しなきゃいけない費用も、ここからはもう取り出せなくなって、本来使われるべきだった4億円が使えなくなってしまったということなんです。

非常に大きな政治的決断を、今回市長は就任直後にされたということでございますが、その4億円の削減よりも上回る何か大事なものっていうのが市長にとっては何だったのか、お聞かせいただけますでしょうか。

橋本敏子こども部長

市長にこのことではございますが、まず担当のほうからお答え申し上げます。

本当に初めて取り組みます公立保育園の民営化につきまして、保護者に寄り添った形での進め方、これが何よりも大事だと考えております。そのため、財政的な負担は一時的に継続が続きますけれども、我々のほうとしましては、子育て支援の推進のためにさまざまな取り組みについては、民営化とは別にしっかりと取り組みを進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

後藤圭二市長

ただいま民営化の延長による経済的な影響という御質問をいただきました。これは、これまでの長い歴史の中で方向性を変えるという意味では非常に大きな転換でもございます。そういう意味では、確かに1年おくらすこと、おくれることによる影響は確かに出ると思いますが、未来に向けて、将来に向けて大きな転換を図る、第一に待機児童の解消を図る、これはもうある意味、金銭ではかえられない重要な施策だと考えておりますので、最大限経済的な、財政的なことも考慮をしながら、ただいま部長が答弁させていただきましたように、最適な選択をさせていただきたい、そのように考えております。

以上でございます。

意見

保護者の不安解消につきましては、ずっと私も求めてきたことでございます。ただ、2年間やってできなかったことを、さらにね、この1年でどうやって展開していくのかっていうことは非常に関心がございますので、ぜひとも努力していただきますようによろしくお願い申し上げて、質問を終わらせていただきます。